

広報 な か わ だ 2019年 8月



第469号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2019年8月4日

<http://nakawada-catholic.com>

聖母マリアの被昇天祭を 心よりお祝いいたします

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

1941年12月8日太平洋戦争開戦、12月8日無原罪の聖マリアの祝日。

1945年8月15日太平洋戦争終結（敗戦）、8月15日聖母マリアの被昇天の祝日。

2019年、日本は75年もの平和が続いて、
8月15日の被昇天祭を迎えます。
「主は皆さんと共に、また司祭と共に、行きましょう。

主の平和のうちに、アーメン。」

聖母マリアの取り次ぎを願い、将来も平和が長く続きます
ように祈りましょう。



教会ごよみ(8月・9月)

	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
8月	2	金	初金ミサ(9:30)	初金	
	4	日	主日ミサ(9:00)	年間第18主日	
	6	火	祝日ミサ(9:30)	主の変容[祝]	
	9	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
	10	土			平和旬間行事(戸塚教会)
	11	日	主日ミサ(9:00)	年間第19主日	
	15	木	祭日ミサ(9:30)	聖母の被昇天[祭]	3教会合同ミサ(原宿)(18:30)
	16	金	週日ミサ(9:30)		
	18	日	主日ミサ(9:00)	年間第20主日	
	23	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
	25	日	主日ミサ(9:00)	年間第21主日	夏季学校
	30	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
	31	土			キリスト教講座担当者会主催 黙想会(10:00~15:30)
9月	1	日	主日ミサ(9:00)	年間第22主日	
	6	金	初金ミサ(9:30)	初金	
	8	日	主日ミサ(9:00)	年間第23主日	教会委員会
	13	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
	14	土	祝日ミサ(9:30)	十字架称賛[祝]	入門講座(14:00)
	15	日	主日ミサ(9:00)	年間第24主日 敬老祝賀ミサ	敬老の祝い
	20	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
	21	土	祝日ミサ(9:30)	聖マタイ使徒福音記者[祝]	
	22	日	主日ミサ(9:00)	年間第25主日 子どもミサ	
	27	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
	28	土			入門講座(14:00)
29	日	主日ミサ(9:00)	年間第26主日		

漆原比呂志氏 来たる！

7月21日(日)のミサ後に、日本カトリック信徒宣教者会事務局長の漆原比呂志氏の講演会が行われました。テーマは、「若者がカンボジアなどアジア諸国でスタディーツアーをする意義」でした。

漆原氏は、ご自分が若い時からアジア諸国に行くようになった経緯から話されました。学生時代はバブル期で、楽しく過ごしていたそうですが、友人の一言で現地に行ってみて驚き困惑し、アジア諸国やカンボジアの国民への支援に協力したいと思うようになったそうです。

今は、カンボジアの女性の自立を支援したり若者のスタディーツアーを推進する事業を行ったりしているそうです。会場には、スタディーツアーに参加された森脇真美さんもいて皆様に経験談を話されていました。

講演の後は、ランチ交流会で楽しく話し合ったり、漆原氏に質問したりして盛り上がっていました。

(武田幸子)



<アンケートより皆様の感想の抜粋です>

- ・苦しみの国から、発展と幸せを求めて成長する国と民へのご指導と援助・支援の御努力に感銘！！
力まず欲張らず、今後の取り組みをお願いします。海外での支援の難しさと楽しさ、喜びは私も経験から解ります。
(男女不明)
- ・素晴らしいご講演ありがとうございました。ツアー参加者の感想・コメントがすべてを雄弁に物語っていますね。
(男性)
- ・うるさんだから、話し易く、フィリピンの方も感情を出されたのでは？ポルポトのような政治をさせない為に選挙行きます。そんで、オレは70に入る。
(男性)
- ・スタディーツアーをする意義—カンボジア—本当に前時代生活をしている民族の中に入って生活を変えることは大変な生活変化を伴う。でも本人達は、すごく明るくて楽しくしていることが不思議である。戦争をしている民族はバカだなと思う。
(女性)
- ・ものがあるだけでは、幸せではない。何もなくても家族全員で集まると良いですね。日本人も見習わないと。もっと若い人も仕事に悩んでいる人、仕事してない人、もっと沢山の人が、行ってみるといいですね。
(女性)
- ・現場に行ってみる事の大切さを感じました。日本の子ども達は少し元気をなくしているように思うので、どんどんスタディーツアーに行ってみると良いです。きっと、エネルギーをもらう事でしょう。
(女性)
- ・若いうちに他国と交流し、我が国との生活状態、文化のちがいを知り、ボランティアすることは、人間を大きくすると思う。私達(70代)の戦後の生活も貧しく、不便だったが、家族、親戚との交流は楽しく幸せだった。同じことだと思う。子ども時代の絵日記に残されている。
(女性)
- ・「苦しい状況でニコニコ笑っている。」「家族が大切」「どんな環境でも強く生きる」「水上教会が地域のニーズをみたます」「たべもの、家族と歌があれば幸せ」に憧れと感銘を受けました。実り多い講演をありがとうございました！
(女性)

黙想会のお知らせ

8月31日(土) 10時より中和田教会において第6回キリスト教講座担当者黙想会が開催されます。横浜第5地区内でキリスト教講座を担当している方々のための黙想会ですが、中和田教会共同体の方々にも、入門講座を信徒が担当することの意義について知って頂きたく、多くの方のご参加をお待ちしております。

日 時：2019年8月31日(土)
10時～15時半(9時40分～受付)
場 所：中和田カトリック教会 聖堂
指導司祭：ヌカボク スダカール神父
(カトリック雪ノ下助任司祭)
テーマ：「信仰の道と宣教すること」
参加費： 無料
(参加者は聖書、筆記用具、昼食をご持参ください)

タイムスケジュール

10:00	聖歌と祈り
10:10～	午前の講話
11:10～	個人黙想
11:40～	昼食
12:40～	午後の黙想
13:40～	個人黙想
14:10～	分かち合い
14:50～15:30	ミサ

ご質問、お申込は入門講座担当、今井にお声かけください。

(尚2020年6月以降、大船教会において始まる入門講座・担当者養成講座については詳細が分かり次第お知らせ致します。)
(今井暁子)

「横浜教区一粒会大会」のお知らせ

今年の横浜教区一粒会大会は10月14日(月・体育の日)に聖園女学院にて開催され、大人プログラムと子どもプログラムに分けて行われます。

大人プログラムは谷脇神父様が「神の民を聖化する司祭の役割」、山野内神父様が「祈り・求め・支える」の講話があり、子どもプログラムは牧山神父様、シスター金子に「司祭、修道者になる喜び」についてのお話をして頂き、子どもたちがお話のなかで感じたことを、お祈りの本に書いてもらい、自分だけのお祈りの本を作ってもらい、マリアホールにて「イエス様の生涯を通してイエス様を感じよう」として、スタンプラリーを行います。大人も子どもも楽しめるプログラムになっていますので、多くの方に参加して頂きたいのですが、会場の収容人数が800名なので今回は2回に分けて参加者募集をいたします。

第1回は神奈川県外の大人と子ども、神奈川県内の子どもの募集を8月12日まで行います。第2回は神奈川県内の大人の参加者募集を9月8日まで行いますが、県外の大人の方の参加者によっては県内各地区に参加人数制限があると思いますが、その場合は、またご連絡申し上げますのでよろしくお願い致します。

(一粒会地区委員 井上 昭男)

教会からのお知らせ

■転入

7月5日付けで、転入されました。

ルチア 丸橋 弘子 さん
ロレンシオ 丸橋 理雄 さん
ミシェル 丸橋 桃子 さん
マリア 菅野 ゆきこ さん

第二地区に所属されます。

■転出

6月21日付けで、戸塚教会へ転出されました。

ビンセンシオ・ア・パウロ 佐藤 健太郎さん
(総務グループ)



委員会だより (文中敬称略)

(7月14日(日) 10名出席)

■日野神父様のお話

・蒸し暑い日が続いています。昨日は、建設委員会で設計士さんとの打ち合わせでした。以前赴任していた教会では、建設のための多大なる寄付を頂いたことを思い出します。

■建設委員会報告(岩淵建設委員長)

・時期的に間取りを決める段階であり、昨日第二回の設計士さんとの打ち合わせがあった。先週中和田教会建設委員会で決めた要望事項を提出した。石原氏から、集会室②と廊下の取り方のバリエーションが示された。聖堂の向きは今迄通り、事務室は南テラス付近の有効利用で安価に実現することを検討、北側くぼみは物置設置等にも有効利用、玄関スロープはそのまま活用等は確定。次回は集会室②と事務室に関する石原氏の検討結果と庭も含めたトータルな全体図を考えていく。

■検討・進捗フォロー事項など

●教区平和旬間行事について(小野委員長)

・8月10日に戸塚教会で教区平和旬間行事が行われる。内容は、教皇様の「貧しい人のための世界祈願日」メッセージをともに読みともに祈ること。中和田教会から音読リーダーを1名依頼された。

●6月度建設会計(小野委員長)

・「建設特別献金」に関しては、中和田内(エプロン/バザー、個人献金、畑など)のご協力に加えて、近隣教会信徒(片瀬、横須賀大津、三笠;個人ベース)の方々、関係先の方々からも多額のご献金を頂いた。感謝申し上げます。

●連絡事項

・磯子教会の飯野神父様帰天により、磯子教会・小教区管理者[静岡教会・助任]牧山善彦神父様赴任。

■各グループからの報告

●総務(小山)

・スケジュール確認
・敬老祝賀ミサの新しい該当者は6名です。

●典礼(小野(雅))

・7月～9月の典礼の予定確認

●財務(小野(和))

・6月度の一般会計、建設会計、愛の献金の会計が報告された。

●みんなの会(今井)

・みんなの会の会計報告があった。
・7月21日(日)、ミサ後にJLMM・日本カトリック信徒宣教会事務局長・漆原比呂志氏の講演会が行われる。ランチ交流会の参加希望者は、現在24名である。

●行事(望月)

・9月15日(日)の敬老祝賀会の準備を進めている。

●宣教(井上・紙上報告)

・第五地区サマーキャンプは、8月9日(金)～11日(日)に静岡聖光学院で行われる。参加者募集中。
・湘南キリスト教セミナーは、11月2日(土)に片瀬教会で行われる。テーマは海洋環境問題の予定。セミナーは伝える部門の活動なので、参加費を取らず無料にして、各教会から分担金を出し合い今後は行っていきたいとの話があり、中和田教会からも分担金を出すか検討してほしい。

→結論として、教会委員会総意として、今年は分担金を負担することに決定。但し、セミナー実行委員会方針に関して、出席委員からいくつかの基本的な懸念、疑義が提起された。これらについては、中和田の担当委員を通して、セミナー実行委員会に見解を求める。

・横浜教区一粒会大会は、10月14日(月・祝)に御園女学院高等学校・中学校で開催される。

収容人数の関係で、2回に分けて募集を行う。

・泉区民クリスマスは、12月18日(水)にテアトルフォンテにて行われる予定。

■いろいろな課題(小野委員長)

・中和田の宣教活動の活性化に向けての“手がかり”として、次の二つの事例が紹介された。

(1)「キリストから派遣されている私たち」というテーマについての第5地区共同宣教司牧委員会での分かち合いの内容紹介があった。

(2)教会に来られない信徒にお届けするなどの目的で、教会報の音声版(CD)を毎月出している教会がある。

・7月7日の典礼委員会で、「聖歌隊」復活の提案があった。

・8月31日(土)にキリスト教講座担当者会主催の黙想会がある。講座担当者が、自分が所属する小教区を越えて、より広い範囲で活動できる環境ができるとよい。

以上

(次回委員会 9月8日)